

漢字はもちろん世界の文字13万字を自由に使える驚異のパソコンOS

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフトなどのアプリケーションはもちろん、ファイル名(実身名)やかな漢字変換のようなOSの機能まで含めて、約13万の漢字や文字を扱えます⁽¹⁾。

13万字には、JISに含まれない人名用漢字、旧字体の漢字、「大漢和辞典」(大修館書店刊)の収録文字、変体仮名など、これまでに活字化された日本の文字を網羅的に含みます。さらに、中国の簡体字および伝統字(繁体字)、韓国の漢字およびハングル、字喃(チュノム)、甲骨文字、梵字、ラテン系各言語の文字、キリル文字、アラビア文字、タイ文字など、世界各国の活字化された言語をほぼすべて含んでいます。

身近に出てくる多漢字

「超漢字」の最大の特長は、13万字を自由に混在して扱える多漢字⁽²⁾・多言語の機能です。従来のパソコンで思うような漢字が出なかったという不満は、意外に多いもの。特に、人名用の漢字には、従来のパソコンで扱えなかった例が多数存在します。大切な知人やお客様の名前を正しく表示する——名簿の管理をきちんと行うには、「超漢字」が必須です。

氏名	ふりがな	住所
小河 浩	おがわ ひろし	京都市山科区美駒キー2
斉藤 三郎	さいとう さぶろう	横浜市港北区日吉2-5-4
高木 幸一	たかくわ こういち	東京都墨田区墨田1-8-6
高木 陽子	たかくわ ようこ	埼玉県朝霞市上社1-1-8
高田 好美	たかくわ よしみ	長野県諏訪郡富士見町2
高崎 健児	たかさき けんじ	東京都調布市小柴3-2-2
高崎 秀吉	たかさき ひでよし	大阪市西淀川区地河原1-5
高橋 祐子	たかはし ゆうこ	山梨県甲府市塩原1-5
吉田 秋雄	よしだ あきお	埼玉県川口市江戸3-8-6
渡邊 涼子	わたなべ りょうこ	東京都品川区西五反田1-8

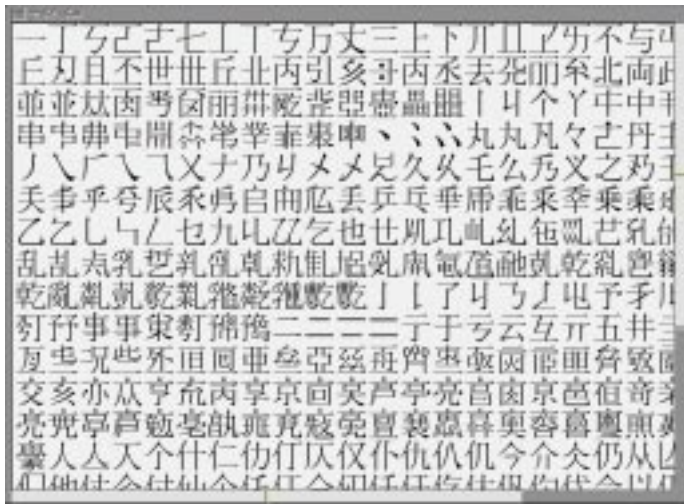
アドレス帳(人名用漢字の例)

	JIS第1水準で 出る文字	JIS第2水準で 出ない文字
人名	高橋 吉田 草口 □小平 森鷗外 内田百閒	高橋 吉田 草彌 鄧小平 森鷗外 内田百閒
言葉	短 頗末 蟬 蛭 蛭	短 頗末 蟬 蛭 蛭

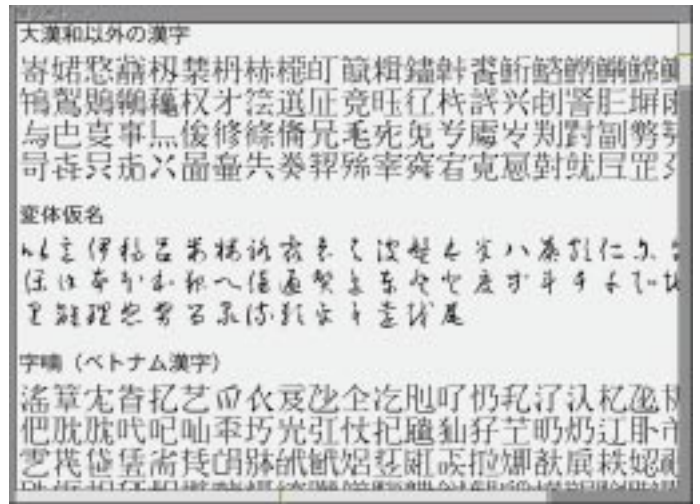
JIS第1水準・第2水準では出ない文字

大漢和辞典の5万字や俗字も収録

日本最大の漢和辞典である諸橋轍次著「大漢和辞典」(大修館書店刊)には約5万の漢字が収録されていますし、小中学生の持っているような小型の漢和辞典でも、2万から3万の漢字を収録しています。従来のパソコンで扱える漢字の数(JIS第1水準・第2水準の6879字)はこの2~3割ですから、ちょっと使用頻度の低い漢字になると、意図した漢字がパソコンに出なくて困るケースが多々ありました。「超漢字」は、使用頻度の低い漢字も見捨てません。漢和辞典に出ている漢字はすべて⁽³⁾、漢和辞典に出いていないような俗字も多数収録しています。さらには、漢字のルーツとなった甲骨文字や、字喃(チュノム)と呼ばれるベトナムの漢字、仏教関係で用いられる梵字(ほんじ)まで含まれています。



大漢和辞典の収録漢字



大漢和辞典以外の漢字、変体仮名、字喃(ベトナム漢字)



甲骨文字、梵字(ほんじ)



魚窟の漢字

素早い起動、軽快な動作、すぐれた操作性、アプリケーションに依存しないハイパーテキスト機能、きめ細かに操作感を調整するイネーブルウェア機能など、数々の先進技術を提供します。オペレーティングシステム(OS)本体から、ワープロ、図形編集、表計算、データベース、ブラウザ、メールソフトなど各種のアプリケーションソフトを含んだ統合ソフトウェア環境です。



BTRON Specification OS — B-right/V R2

旧字体や変体仮名も自由自在

文字に対してこだわりのある文筆家の方々から見ると、従来のパソコンの漢字環境はあまりにも貧弱でした⁽⁴⁾。実際、「蟬」や「頬」のような日常用語を見ても、印刷物には旧字体⁽⁵⁾が多用されているにもかかわらず、従来のパソコンでは旧字体の字形を扱えない漢字がありました。「超漢字」では、旧字体の漢字や変体仮名⁽⁶⁾が使えるのももちろん、新字体の漢字や現代仮名(ひらがな)を混在、区別して扱うことも可能です。「神」の旧字体は「神」です。「い」に対応する変体仮名は「ゐ」です。」という文章も書けるのです。



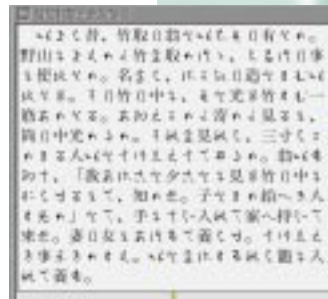
旧字体と新字体の対応

現代かな	変体仮名
1 あ	あ
2 い	ゐ
3 う	う
4 え	は
5 お	お
6 か	ま
7 が	ま
8 き	き
9 ぎ	き
10 く	え
11 け	え
12 け	え

変体仮名データベース



旧字体で書いた羅生門



変体仮名で書いた竹取物語

13万字を使いこなす文字検索ユーティリティ

そんなにたくさんの漢字を使いこなせるのか? — こういったご心配を解決するために、漢字や文字を検索するための文字検索ユーティリティが添付されています。コード番号や漢字の読み方による検索機能はもちろん、異体字、関連字を探す機能や、漢字の構成部品(ヘンヤツクリ)から目的の漢字を探す機能も持っているため、読み方の分からない難しい漢字であっても、簡単に検索できます。たとえば、「高(クチ高)」から「高(ハシゴ高)」を検索したり、「吉」から「吉(上部が「土」ではなく「土」)」を検索できますし、現在の漢字のルーツとなった古字や甲骨文字まで検索できます。また、検索した文字の読み方、画数、部首なども表示されますので、このユーティリティ自身が簡単な漢字辞書にもなっています。

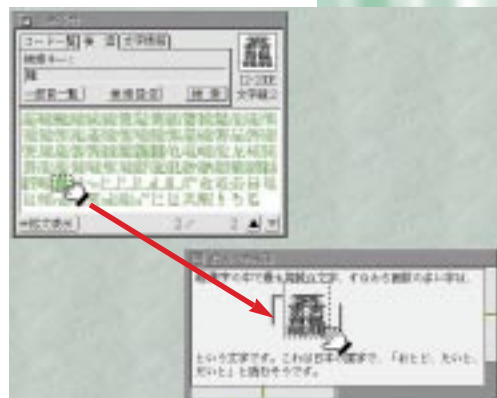
このユーティリティは実用性の高いものですが、漢字に関する知的な好奇心をかきたてる遊びの道具にもなります。たとえば、甲骨文字に対応する漢字を当てるゲームとか、より多くの漢字がヒットするような検索用の構成部品を探すゲームとか、このユーティリティとちょっとした工夫だけで、漢字文化の奥深さを体験できるような遊び方が可能です。



文字検索ユーティリティ(構成部品からの検索)



文字検索ユーティリティ(関連字からの検索)



文字検索ユーティリティを使った漢字の入力

(*) 他OSとのファイル変換用ユーティリティは一部のアプリケーションを除きます。
 (*2) 「多漢字」とは、従来のパソコンで扱えなかったような、多数の漢字を扱える機能を指します。具体的には、JIS第1水準・第2水準(JIS X 0208)相当の合計6879字に含まれない漢字を「多漢字」と呼んでいます。
 (*3) もし、「超漢字」で扱えない漢字が見つかった場合にも、今後それを追加していく制度が用意される予定です。
 (*4) 日本文藝家協会が1997年に文筆家である会員に対して行ったアンケートによれば、パソコンやワープロで入稿する文筆家の大部分の人(85.6%)が、機械的制約により正しい字形を使えず、その部分のみ手書きなどで入稿したという経験を持っているそうです。
 (*5) 現在使われている「櫻」「学」「証」「会」のような新字体は、昭和24年に制定された「当用漢字字体表」で定められたものであり、それ以前は「櫻」「學」「證」「會」といった旧字体を使っていました。旧字体が使えないということは、50年前の文字さえ扱えないことを意味します(従来のパソコンで扱える旧字体の漢字は一部に過ぎません)。
 (*6) 「変体仮名」とは、現在のひらがなのルーツになる文字であり、明治初期まで使われていました。

多漢字・多言語に対応した通信ソフトウェア

「超漢字」の通信ソフトウェア（基本通信）は、多漢字・多言語を表現するTRONの文字コードを、JIS第1・第2水準の文字のみを使ってコード化したり、それを復元する機能（TADテキスト通信機能）を持っています。この機能を利用すると、パソコン通信の電子メールや@niftyの電子会議室など、JIS第1・第2水準の文字しか使えない通信環境においても、多漢字・多言語を含めた文章の通信ができます⁽⁷⁾。外字ではありませんので、文字化けの心配も無用です。また、TADテキスト通信機能を使えば、パソコン通信上で、図形や色付き文字を織り交ぜた会話を行うことも可能です。

コンパクトで軽快に動作、環境にも優しいOS

Intel 486DX、16Mバイトメモリ、100Mバイトのハードディスク⁽⁹⁾といったハードウェア構成でも十分実用的に動作し、少し古いパソコンも無駄にはなりません。また、起動時間も数秒程度ですから、気軽にパソコンを動かしたり、しばらく使わない間は電源を止めたりできます。その結果、電気のムダ使いを避けることができ、環境にも優しいオペレーティングシステム（OS）となっています。



多漢字・多言語と図形を含めた電子会議室への表示例



マイクロカード（データベースソフト）による写真の整理

シンプル&パワフル

BTRONは「シンプルかつパワフル」。画面やウィンドウの枠のデザインもすっきりしています。BTRONは、アプリケーションの肥大化、複雑化により機能を増やすのではなく、シンプルな基本機能の組み合わせによって高度な処理を行おうという考え方で設計されています。たとえば、ワープロで作った文章の管理も、デジタルカメラで撮った写真の管理も、WWWブラウザのブックマークの管理も、開発中のプログラムのバージョンの管理も、すべて同じデータベースソフトで実現できるように、データやアプリケーションの構造が工夫されています。一つ一つのアプリケーションはシンプルですから、操作を覚える手間もかからず、組み合わせと使い回しだけで数多くの高度な機能を利用できます。

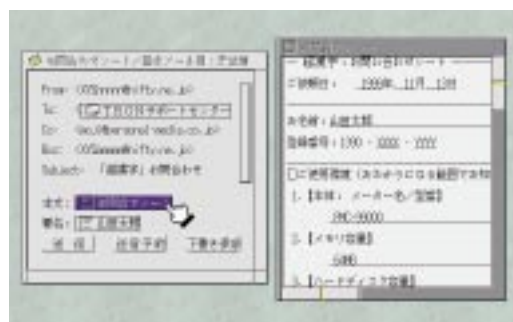
アプリケーション群を標準装備

「超漢字」はオペレーティングシステム（OS）の本体からウィンドウシステム、各種のアプリケーションまで含んだ統合ソフトウェア環境です。ワープロ、図形編集、表計算、データベース、ブラウザ、メールソフトなどのアプリケーションが標準装備され、これだけで文書処理マシンとしてご利用いただけます。

B
T
R
O
N



基本ブラウザ（WWWブラウザ）



基本メール（メールソフト）



基本表計算（表計算ソフト）

(7) 言語に依存した入力方法や表記規則には対応していません。たとえば、右から左へ書くというアラビア語の表記規則は自動的に処理できませんので、手作業で対応していただく必要があります。

(8) 送信側、受信側の双方が「超漢字」の通信ソフトウェアをお使いいただくことが条件となります。なお、現在「超漢字」に添付されている基本メール（メールソフト）および基本ブラウザには、多漢字・多言語の通信機能が含まれておりませんのでご了承ください。

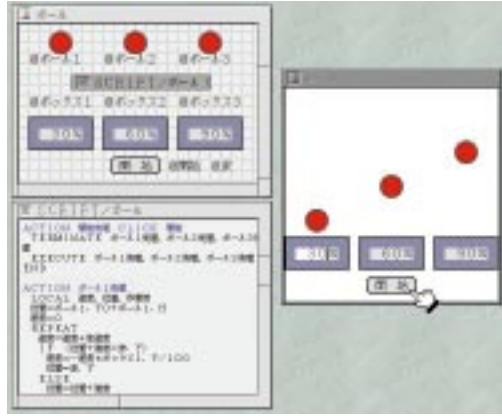
(9) 多漢字、多言語、多書体機能を利用しない場合、添付されたすべてのフォント（書体）を登録した場合でも300Mバイト以上で利用可能。

操作性をきめ細かく調整するイネーブルウェア機能

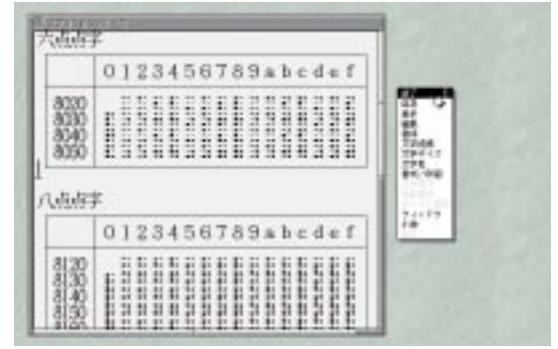
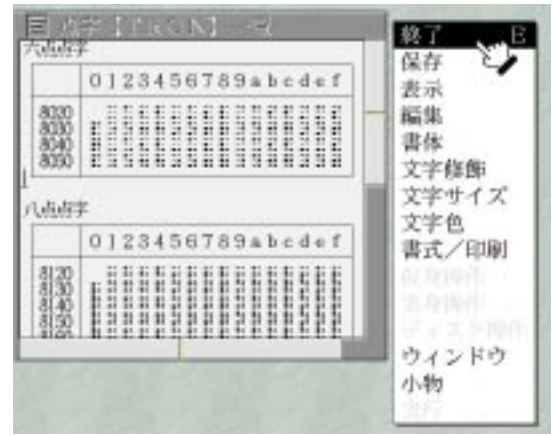
子供からお年寄り、健常者から身体に障害を持つ人たちまで、だれでも使えるコンピュータを目指して設計されているのが、BTRONの「イネーブルウェア機能」です。文字の大きさやキーの反応時間の調整、シフトキーの一時ロック、マウスの代わりにキーボードでポインタを操作する機能など、きめ細かい操作感を調整可能です。健常者にとっても、片手がふさがっているときや振動する電車の中での操作など、利用の範囲が広がります。

ビジュアル言語マイクロスクリプト

マイクロスクリプトとは、簡単なプログラムで画面の表示や入出力を思いのままに操作できるビジュアル言語です。図形の描画を組み合わせたアニメーションやスライドショーを行ったり、画面上にスイッチを表示したり、スイッチの操作に反応したりする処理を容易に記述できます。また、画面に表示された図形や絵と、その動作の記述（プログラム）が分離されているため、たとえばプログラムとはまったく無関係に、図形編集ソフトを使って画面デザインを変更できます。すでに、ゲームなど数多くのフリーソフトがマイクロスクリプトで開発されており、当社出版部では関連書籍もご用意しています。



マイクロスクリプト



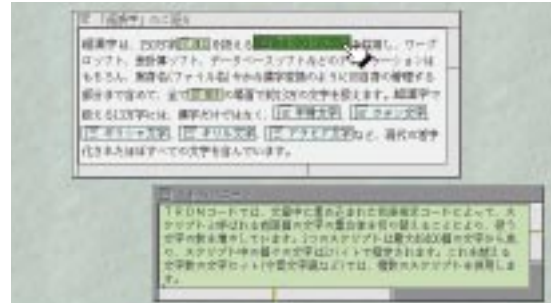
ウィンドウ枠、メニュー、ポインタの拡大(上)と縮小(下)

ハイパーメディアを身近にする「仮身」

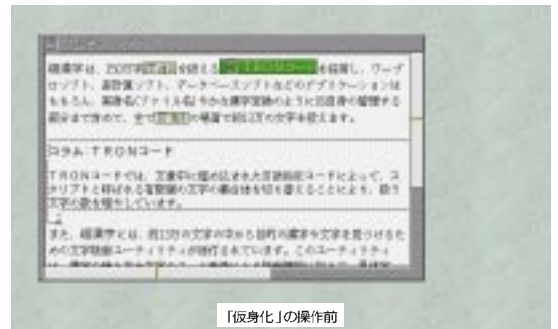
BTRONは、文章、図形、表、データベースなどいろいろなデータをハイパーメディアで管理できるというユニークで画期的な機能をもっています。インターネットのWWWブラウザのように「見たくないところを飛ばし、見たいところをどんどん詳しく見ていく」機能が、ワープロ、図形編集、表計算、データベースなどブラウザ以外のアプリケーションでも利用できるのです。

BTRONでは、ハイパーメディアの作成や編集作業も、文章や図形の編集とまったく同じ操作、同じアプリケーションで可能です。どんな文書の中にも、文字や図形を入力するのと同じような操作で、ほかの文書を開くためのアイコン「仮身」^⑩を埋め込みます。操作に慣れたワープロソフトを使ってハイパーメディアの編集までできてしまうのです。

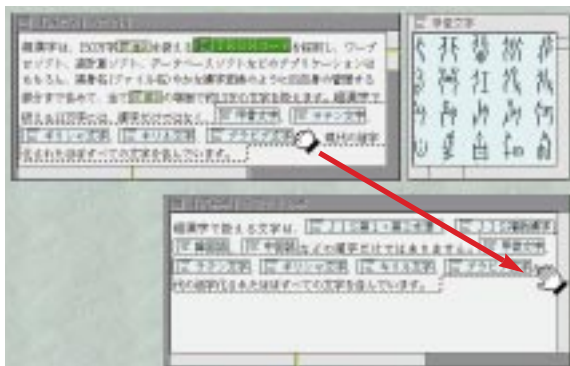
「複雑な関係を持つ情報や文書をうまく整理したい」「ほかの文書への参照をスマートに表現したい」「表やデータベースを使ってファイルを整理したい」——これまでのパソコンでは難しかったことが、BTRONなら簡単です。



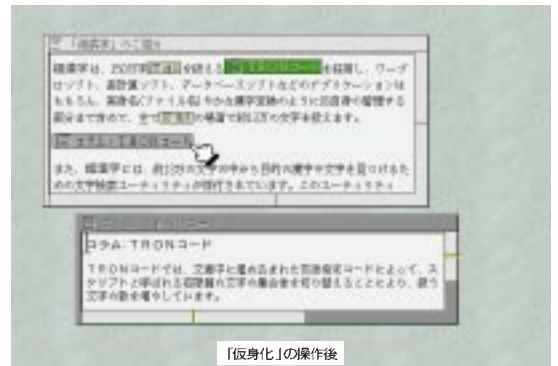
文章中の「TRONコード」という仮身を開いたところ



「仮身化」の操作前



仮身を含む文章を別のウィンドウに複写



「仮身化」の操作後

文章の一部をハイパーメディアにする操作(仮身化)

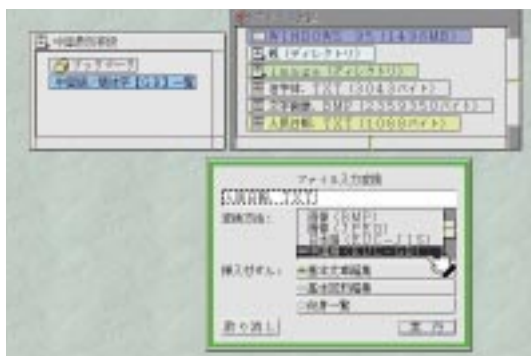
ハイパーメディア

WWWブラウザとのスムーズな連携動作

BTRON上で動くWWWブラウザは、他のアプリケーションとの親和性、協調性が抜群です。たとえば、インターネットのリンクを含む文章データをブラウザからワープロソフトに移動すると、移動先のワープロの中からもリンク先を参照するWWWブラウザを開けます。表計算、データベースなどのアプリケーションも、同じように連携できます。文章の中にも、図表の中にも、データベースの中にも、直接インターネットにつながるアイコン「仮身」を置けるのです。逆に言えば、BTRONのデータベースソフトを使って、WWWブラウザのブックマークを管理することもできるというわけです。シンプルな機能の組み合わせでパワフルな機能を実現するというBTRONの特長は、こういった動作にも表われています。



基本ブラウザとデータベースソフトによるブックマークの整理



ファイル変換用ユーティリティ

Windowsで作った既存データも活用

「超漢字」は、Windowsの動いているDOS/Vパソコンと共通のハードウェアで動作します。ハードディスクの区画を「超漢字」用とWindows用に分けておけば、両者を切り替えて起動できます。また、「超漢字」とWindowsとのファイル変換用ユーティリティが添付されており、ハードディスク、フロッピーディスクまたはPCカード(ATAカード)を介して、文章ファイル(テキスト形式)、画像ファイル(BMP形式)、表計算データファイル(タブ区切り/CSV形式)を相互に変換できます。CD-ROMの一般的な記録方式であるISO 9660形式に準拠したCD-ROMや、一部のJPEG形式の画像ファイルにも対応しています。

B-right/V R1.1の機能を大幅に強化

パーソナルメディアは、1991年に世界初のBTRON仕様ノートパソコン「1B/note」を発売して以来、毎年着実にBTRON仕様OSおよび関連製品の改良やバージョンアップを続けてきました。「超漢字」はその集大成であり、15年にわたるBTRON仕様OSの開発の歴史がここに凝縮されています。

「超漢字」の前バージョンに相当する「B-right/V R1.1」と比較した場合にも、多漢字・多言語関連の大幅な機能強化に加えて、ワープロソフトや図形編集ソフトにおける多書体(マルチフォント)および比例ピッチ(プロポーションアルフォント)対応機能、かな漢字変換の候補一覧表示およびカスタマイズ機能、インターネットのダイヤルアップ接続(PPP)機能、ファイル転送(ftp)機能、ネットワークプリンタ対応機能など、便利な機能が多数追加されています。

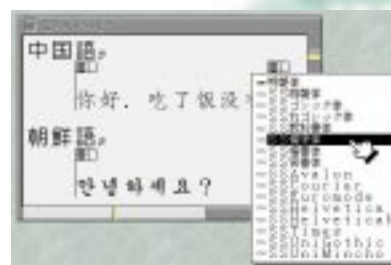
もちろん、これまでのBTRON仕様コンピュータ(1Bシリーズ、B-right/V R1. BrainPad TIPOなど)で作成されたデータは、「超漢字」でもそのまま使えます。

開発環境を無償公開

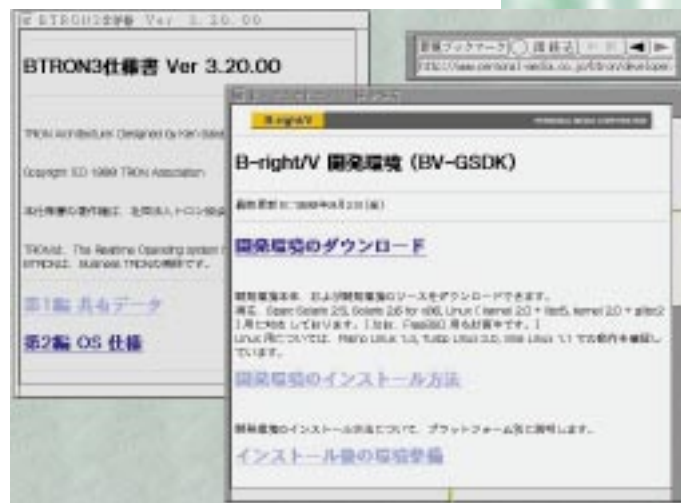
「超漢字」の開発環境として、GNUベースのクロス開発環境が用意されており、パーソナルメディアのホームページから無償でダウンロードできます。開発用ホストの環境としては、現在LinuxとSPARC Solarisをご利用いただけます。また、開発環境のソースプログラムはすべて公開されており、ユーザ様が自身で他のホスト環境に移植することも可能です。このほか、BTRONの仕様書や開発用ドキュメントも無償で公開されています。



かな漢字変換のカスタマイズ



書体の設定機能



WWW上で公開された「超漢字」の開発環境

(*10) BTRONの「仮身」は、文章を開く手がかりになるという意味ではWindowsなどのOSの「アイコン」や「ショートカット」に相当します。しかし、文章、図形、表、データベースといった各種のデータの中に混在して置けるため、ハイパーメディア的な応用が大きく広がります。

添付されるソフトウェア

オペレーティングシステム本体

- BTRON3仕様標準OS「B-right/V R2」
- VJE-Delta Ver 2.5 による連文節かな漢字変換

アプリケーション

- 基本文章編集(ワープロソフト)
- 基本図形編集(図形編集ソフト)
- 基本通信(通信ソフトウェア)
- 基本メール(メールソフト)⁽¹¹⁾
 - 受信箱毎の最大保存メール数500、最大メールサイズ2MB
- 基本ブラウザ(インターネットのWWW閲覧用ソフト)⁽¹¹⁾
- 基本表計算(表計算ソフト)
 - 最大8192行×256列
- マイクロカード(カード型データベース)
 - 最大カード枚数30000、カード毎の最大項目数64
- マイクロスクリプト(ビジネス言語)
- 文字検索ユーティリティ
 - エレメント(部首)による漢字検索機能、関連字や異体字を検索する機能
- 他OSとのファイル変換用ユーティリティ
 - フロッピーディスク、ハードディスク、ATAカード上のWindows(MS-DOS)ファイルとの相互変換機能、ISO9660形式のCD-ROMを読み機能
 - テキストファイルおよびBMP形式画像ファイルの相互変換、一部のJPEG形式画像ファイルの読み込みが可能
 - 市販のTrueType形式フォントを変換して利用する機能
- 小物ソフトウェア群
 - 電子マニュアル、電子手帳ソフト、システム環境設定、ユーザ環境設定、ネットワーク設定、ダイヤルアップ(PPP)接続⁽¹²⁾、ファイル転送(ftp)、電卓、時計、画面印刷、ユーザ辞書、印刷管理、FD複製、ディスク修復、トレ、バックアップ。
- その他
 - ハードディスクの区画(パーティション)を分割するツール、任意のパーティションからの起動を選択するツール、複数のデータを圧縮・解凍するアーカイバなど、便利なフリーソフトウェアを添付。

(11) フリーソフトとして添付。また、基本メールおよび基本ブラウザは、多漢字・多言語の通信機能は含まれていません。

(12) モデムやプロバイダの組み合わせによっては、動作しない例も報告されています。当社ホームページなどでご確認ください。

講習会・システム商品

パーソナルメディアでは、「超漢字」の講習会を随時開催しております。また、「超漢字」をインストールしたシステム商品(パソコン)も販売しております。詳しくは、当社ホームページをご覧ください。営業部までお問い合わせください。

扱える文字の内訳と搭載フォント

文字種および規格名	文字数	搭載フォント ⁽¹³⁾
JIS第1・第2水準(JIS X 0208)	6,879	明朝、ゴシック、丸ゴシック、教科書体の4書体 ⁽¹⁴⁾
JIS補助漢字(JIS X 0212)	6,067	明朝、ゴシックの2書体
韓国語の漢字とハングル(KS X 1001)	8,224	明朝、ゴシック、丸ゴシック、宮書体など6書体
中国語簡体字(GB 2312)	7,445	明朝、ゴシック、傍宋体、楷書体の4書体
中国語伝統字(CNS 11643-1986)	13,735	明朝、ゴシックの2書体
六点点字および八点点字	320	明朝
今昔文字鏡 ⁽¹⁵⁾ の収録文字		
大漢和辞典収録漢字 ⁽¹⁶⁾	50,225	明朝
大漢和辞典収録外漢字	15,017	明朝
文字要素	4,335	明朝
変体反名	225	明朝
字喃(チュノム;ベトナム漢字)	2,642	明朝
追加記号・英数字・水文	1,404	明朝
甲骨文字	3,401	明朝
梵字	1,745	明朝
Unicode 2.0 ⁽¹⁷⁾ の収録文字		
IPA 発音記号	89	明朝、ゴシックの2書体
ラテン文字	778	明朝、ゴシックの2書体
アラビア文字	927	明朝
その他の世界各国の文字 ⁽¹⁸⁾	1,837	明朝
かな・漢文用記号	200	明朝、ゴシックの2書体
その他の記号類およびハングル字母	2,680	明朝
合計	128,175	

(13) 六点点字および八点点字以外は、すべてアウトラインフォントを搭載しています。

(14) このうちの英数字については、15書体を搭載しています。

(15) 株式会社エー・アイ・ネット

(16) 大漢和辞典 諸語版次書 大修館書店刊

(17) Unicode® Standard, Unicode Inc.

(18) キリル、ギリシア、アルメニア、ヘブライ、アウナガリ、ヘンガル、クルムキー、グジャラティ、オリヤ、タミル、テルグ、カンナダ、マラーヤム、タイ、ラオス、チベット、グリア

動作条件

以下の条件を満たすOADG仕様標準のDOS/Vパソコン(IBM PC/AT 互換機)で動作します。

- Intel 486DX以上のCPU
 - IDEタイプのハードディスクドライブ
 - 100Mバイト⁽¹⁹⁾ / 300Mバイト⁽²⁰⁾以上のハードディスク空き区画
 - 最低16Mバイト、推奨32Mバイト以上のメインメモリ
 - ATAPI (IDE) タイプのCD-ROMドライブ⁽²¹⁾
 - 3.5インチ1.44MBフロッピーディスクドライブ
 - 106/109日本語キーボードまたは101/104英語キーボード
 - PS/2互換マウスまたはシリアルマウス
 - 640×480ドット16色VG A仕様以上のグラフィック機能
- すでに多くの機種で超漢字の動作を確認しておりますが、最新の動作機種情報については、当社営業部へお問い合わせいただくか、当社のホームページをご覧ください。
- なお、SCSI接続や特殊DEアダプタ接続のハードディスクドライブについては、超漢字では対応しておりません。また、ノート型であってもレジューム機能は保証していません。内蔵モデムは利用できない場合があります。

(19) 多漢字・多言語・多書体機能を利用しない場合

(20) 添付されたすべてのフォント(書体)をハードディスクに登録した場合

(21) PCカード専用のCD-ROMドライブに関しては、PanasonicのKXL-800AN-S、KXL-800AN-Nまたは3AN-Sが利用できます。

インストール(登録)方法

- ATAPI (IDE) タイプのCD-ROMドライブの場合
 - CD-ROMから直接登録できます。
- SCSI接続などのCD-ROMドライブの場合
 - Windowsのハードディスクに空き領域があれば、超漢字のインストール用データをいったんWindowsのハードディスクに読み出し、それを用いて超漢字の登録を行うことができます。
- CD-ROMドライブが利用できない場合
 - Windowsを用いてCD-ROMからインストール用のフロッピーディスク(FD)を作成し、それを使って超漢字をインストールすることができます⁽²²⁾。

(22) 多漢字・多言語・多書体機能を利用しない場合

製品パッケージの内容

- ソフトウェア本体
 - CD-ROM、起動用FD、区画分割ツール用FD 各1枚
- マニュアル類
 - 「超漢字 お使いになるまえに」
 - 「超漢字 入門」
 - 「超漢字 基本メール」
 - 「超漢字 クイックフランス」
- その他
 - ユーザー登録カード、問い合わせシート、登録内容変更届など

周辺機器

グラフィック

解像度: 640×480、800×600、1024×768、1280×1024、1600×1200

色数: 16色、256色、65536色、1677万色

パソコン本体のVE SA、BIO SやVRAM、CRTディスプレイの対応周波数による制約のため、利用できない解像度や色数もあります。

対応PCカード

ATAカード(ハードディスクカード、フラッシュディスクカード)⁽²³⁾、モデムカード、シリアルカード、LANカードなど一部には動作しないPCカードや組み合わせがあります。また、マルチファンクションPCカード(コンビネーションPCカード)はご利用いただけません。

対応LANボードおよびLANカード

NE2000互換のボードおよびPCカード、3Com EtherLinkシリーズ、Intel EtherExpress PRO/10+など⁽²⁴⁾

対応プリンタ

キヤノンBJ/LBPシリーズ

EPSON PMシリーズ(PM-770Cなど一部を除く)⁽²⁴⁾

パラレル(プリンタ)ポート、シリアルポート、LAN (lpdpプロトコル) 経由で接続可能です。一部のカラープリンタではカラー印刷が可能です。

対応ポインティングデバイス

PS/2マウス、シリアルマウス、WA COM ArtPadシリーズ⁽²⁴⁾

(23) データ交換やバックアップ用のメディアとして利用できます。

(24) シリウス内すべての機種での動作確認はとれておりませんので、当社ホームページなどでご確認ください。

ご注意

- 超漢字は、MS-DOSやWindowsの上で動作するソフトウェアではなく、専用のオペレーティングシステム(OS)を含んでいます。超漢字を利用するには、ハードディスクの中の1つの区画(パーティション)を超漢字専用として使用します。本製品には、Windowsのハードディスク上に新しい区画を作成するためのフリーソフトウェアが添付されています。
- 超漢字以外の区画にMS-DOSやWindowsが組み込まれていれば、超漢字と切り替えて起動できます。また、超漢字以外の区画に1BシリーズやB-right/Vが組み込まれていれば、超漢字からこれらの区画にアクセスすることができます。1BやB-right/Vからアクセスできる超漢字の区画を作ることができます。
- 本製品に添付されているフリーソフトウェアで区画の作成ができない場合は、市販のパーティション管理ツール(System Commander 4以降、Partition Magic 3.0以降、Partition It など)を使って分割できる場合もあります。

参考図書・関連情報

- 「はじめてみようBTRON」、BTRON仕様OS「B-right/V R1.1」の体験版CD-ROM付属、PMC研究所、2000円
- 「ハイパーメディア徹底活用術」、美崎薫、1200円
- 「マイクロスクリプト入門」、監修坂村健、2500円
- 「BTRONマイクロスクリプト」、監修坂村健、2800円
- 「BTRONへの招待」、監修坂村健、本体価格389円
- 「TRONWARE Vol.1~59」(隔月刊のTRON情報誌、以下続刊) 以上、パーソナルメディア刊
- 「コンピュータいま何がなぜ?」、坂村健、読売新聞社、1359円
- トロンプロジェクトのホームページ
 - <http://www.tron.org/>
- 文字鏡研究会(今昔文字鏡)のホームページ
 - <http://www.mqily.o.g.jp/>
- @nifty(旧NIFTY SERVE)
 - パーソナルメディアステーション(GO SPMC)
 - トロン・ファン・フォーラム(GO FTRON)

書籍の表示価格は本体価格です。

動作機種や周辺機器の最新情報については、当社営業部へお問い合わせいただくか、当社のホームページ <http://www.personal-media.co.jp/> をご覧ください。

パーソナルメディア株式会社

〒142-0051 東京都品川区平塚 1-7-7 MYビル
Tel (03)5702-7858 / Fax (03)5702-7857
E-mail: sales@personal-media.co.jp
<http://www.personal-media.co.jp/>

■機能向上のため、本カタログに記載された内容は予告なく変更することがあります。

■TRONは「The Real-time Operating System Nucleus」の略称です。

■BTRONは「Business TRON」の略称です。

■はTRON仕様製品の統一マークです。

■BTRONとは、コンピュータの仕様に対する名称であり、特定の製品を指すものではありません。

■B-rightはパーソナルメディア株式会社の登録商標です。

■超漢字はパーソナルメディア株式会社の商標です。

■VJEは株式会社VJEの商標です。

■その他の商品名などは各社の商標または登録商標です。

お求めは信用と実績のある当店へ

